

後童左少將實長、下仕四人。註藏人頭雖無先例于時無英雄。因被催仰。略中左中將雅通朝臣、故顯通卿之子、故能俊卿之外孫、於人不卑、加之被聽禁色、然而去年奉仕家成卿前駟之後、永失英雄之名、因不用。

〔續世繼み六やぎ野〕大納言實定と申なる、つかさもぞし給て、こもり給へるとかや、さばかりの英雄におはするに、人をこそこえ給べきを、人にこえられ給ければ、くらゐにかへて、こえかへし給へる、いとこざわりときこえ侍り、

〔平治物語〕光頼卿參内事并許由事附清盛六波羅上著事

光頼卿略中荒海ノ障子ノ北、萩ノ戸ノ邊ニ、弟ノ別當惟方ノ御坐ケルヲ招寄宣ケルハ、略中我等

ガ曩祖勸修寺内大臣藤高三條右大臣方定延喜ノ聖代ニ仕ヘテヨリ以來、略中當家ハ差ル英雄ニハアラザレドモ、偏ニ有道ノ臣ニ伴テ、讒佞ノ輩ニ與セザリシ故ニ、略中下

〔玉海〕文治元年十月十五日甲子、此日法皇白河後相具競馬參詣入幡、略中拂曉、定能卿問送云、可勤三

衣宮并金銀幣等之役云々、件等役、大將可勤其替也、先例撰英雄之人云々、今此卿當其仁、可謂幸人、依無他人、

〔枕草子〕君達は

頭辨 頭中將 權中將 四位少將 藏人辨 藏人少納言 春宮のすけ 藏人兵衛佐

〔枕草子春曙抄〕君達は、執柄大臣などの息を申す、華族とも清華ともいへり、近代は中院、閑院、

花山院を三家といふ、是清華也、三條、西園寺、徳大寺、これを閑院といふ也、其外菊亭、大炊御門、久

我轉法輪等も清華也、但清少の比は、いまだ三家などもさだまらざりし比なるべし、

〔台記〕久安三年六月五日丁酉、今日右大將實能卿、供養徳大寺邊堂、略中未一刻、余藤原行向、衣冠

乘檣榔車、前駟束帶八人、藏人五位六人、八位二人、後從上達部二人、公隆、公達、三人、忠兼朝臣、

〔官職秘抄〕大納言、略中非華族公達、并諸大夫不任之、